

## 目標 5 助け合い、支え合う健康であたかなまち

「目標5 助け合い、支え合う健康であたかなまち」です。

少子高齢化の時代、核家族化が進展するとともに、経済状況も不安定であり、地域の連帯感も希薄化しつつあります。また、子どもや子育て世代を取り巻く社会環境は大きく変化しています。

平成二十七年に施行される予定であ



る子ども・子育て支援関連三法に対応した、子ども・子育て支援事業計画の策定を行ってまいります。保育園につきましても、これまでと同様、待機児童ゼロを堅持します。また、青山保育園のウッドデッキや富士保育園の厨房や昇降口の改善、豊山保育園の厨房に係る備品の更新など、子どもたちが安全で、楽しく過ごせるような施設運営に努めます。

子どもたちの地域の遊び場である児童遊園についても、若宮児童遊園と中稲児童遊園の遊具を更新する他、塗装や砂場の取替えを行い、安全な遊び場を提供してまいります。

総合福祉センターしいの木の給湯設備を改修するための実施設計を行います。

高齢になっても健康でいきいきとした暮らしを続けるために、自分の特技を地域で生かす活動をすることは重要です。シルバー人材センターでは、平成二十六年より町内の遊休農地を活用した、収穫体験や料理教室等のふれあい農園事業を国の補助金を得ながらスタートします。町としても、これを積極的に支援してまいります。

障害者福祉に関する計画につきましても、現在の計画が平成二十六年度に終了します。次期支援計画として、第四次障害者計画・第四期障害福祉計画を策定します。

特集



なお、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金については、当初予算で計上しておりませんが、平成二十六年年度のできるだけ早い時期に補正予算により対応してまいります。

## 目標 6 いきいきとした豊かな心を 持った人を育むまち

「目標6 いきいきとした豊かな心を持つた人を育むまち」です。

学校教育については、豊山中学校において、給食配膳室の扉の改修や、図書室のエアコンの更新

工事を行います。また、平成二十二年より実施しているスキー研修については、友好交流都市協定を結んでいる阿智村のスキー場に平成二十六年より会場を移し、一層の交流を図ってまいります。

豊山小学校については、平成二十五年年度に実施した小中学校の非構造部材耐震点検の結果に基づき、体育館の天井や照明器具、ガラス窓等を改修するための実施設計を行ってまいります。

新栄小学校については、学区の人口増に伴い児童数も急激に増えており、平成二十八年度から教室数が不足することが見込まれます。これに対応するため、校舎改修工事の実設計を行います。改修については、現在の多目的教室を図書室に、現在の図書室を2分割し2つの普通教室に転用してまいります。また、転用する多目的教室につきましても、現在の校舎西側に別棟として、新たに増築してまいります。

また、全小中学校に、熱中症対策として、霧状の水を噴射して気温を下げる、ミストシャワーを設置してまいります。

学校給食については、安全で、おいしい学校給食を確保するため、引き続き施設・備品の整備を行います。なお、給食費については、食材単価の高騰や消費税引き上げに伴い、小学校、中学校とも1食20円引き上げ、それぞれ